

## 専門科目（総合実習）「早期臨床実習Ⅰ」

### 学習到達目標：

専門職（保健・福祉・介護）と利用者との視点で実習し、将来、医師としてこれら専門職と地域で働くための態度や基本的知識を身につける。また、保健・福祉・介護サービスに関する現状、医療との関係、解決すべきことなどを学ぶ。さらに、他施設での実習結果を報告会で共有し、これらの学習した内容を深める。

詳細はシラバスを参照してください。（次ページ掲載）

※教室での講義でなく、学外の病院、老人保健施設・介護施設等での実習になります。患者さんや入居者の個人情報を守ることはもちろん、実習に望む態度や服装・身だしなみには十分注意してください。

科目名：早期臨床実習1 場所：地域医療活性化センター(多目的研修室等)

区 分	内 容	
学習指導教員 (コーディネーター)	役 職 氏 名	医学教育学分野 地域医療教育学部門 特命教授 岡 山 雅 信
	連絡方法	TEL: 078-382-6732 E-mail: dcme@med.kobe-u.ac.jp
	備 考	
担当教員	役 職 氏 名	医学教育学分野 地域医療支援学部門 特命助教 八 幡 晋 輔
	役 職 氏 名	医学教育学分野 医学教育学部門 特命教授 河 野 誠 司
	役 職 氏 名	医学教育学分野 地域医療支援学部門 特命教授 見 坂 恒 明
学習到達目標	専門職(保健・福祉・介護)と利用者との視点で実習し、将来、医師としてこれら専門職と地域で働くための態度や基本的知識を身につける。また、保健・福祉・介護サービスに関する現状、医療との関係、解決すべきことなどを学ぶ。さらに、他施設での実習結果を報告会で共有し、これらの学習した内容を深める。	
講義の概要・形式	(1) 講義 ①実習オリエンテーション ②介護施設と介護の仕組み (2) 実習 ①小グループ学習：施設の事前学習および予習レポート作成 ②実習：特別養護老人ホームまたは老人保健施設 ③小グループ学習：実習のまとめ、発表資料作成 ④発表会：学習内容の発表および討論	
講義内容	(1) 実習オリエンテーション 実習の目的・内容・事前連絡・注意事項(特に、身だしなみ等実習に望む態度)等を説明する。 (2) 介護施設と介護の仕組み 介護の歴史、介護施設の種類、介護制度の仕組み等を概説する。	
授業における使用言語	日本語	
今年度の工夫(準備学習・復習、関連科目情報等を含む)	準備学習・復習、関連科目情報等については、授業中に別途指示する。	
教科書・参考書等	特に指定しない	
成績評価方法と基準	(1) 講義 出席にて評価する (2) 小グループ学習 出席にて評価する (3) 実習 実習の出席、実習担当者による学生評価表、実習レポート、および予習レポートにて評価する。 (4) 発表会 発表会の発表内容にて評価する。	

科目名：早期臨床実習1 場所：地域医療活性化センター(多目的研修室等)

週	月 日 (曜)	時 間	講 義 題 目 ・ 実 習 題 目	担 当
1	9月25日 (月)	10:00～10:30 10:40～11:40 13:20～15:30	実習オリエンテーション 講義：介護施設と介護の仕組み 小グループ学習：施設の事前学習および予習レポート作成	河野・岡山 岡山 河野・岡山
2	9月26日 (火)	9:00～12:20 13:20～16:40 (時間は目安)	各実習施設にて実習；介護等の体験	
3	9月27日 (水)	9:00～12:20 13:20～16:40 (時間は目安)	各実習施設にて実習；介護等の体験	
4	9月28日 (木)	9:00～12:20 13:20～16:40 (時間は目安)	各実習施設にて実習；介護等の体験	
5	9月29日 (金)	9:00～12:20 13:20～16:40	小グループ学習：実習のまとめ・発表資料作成 グループ発表と討論	河野・岡山 河野・岡山
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				